

2020年度 鳥羽志摩中学校夏季体育大会(女子バレーボールの部)

1. 日時 : 7月25日(土) 開館8:30(9:35開会式) 予備日 26日(日)
2. 会場 : 阿児アリーナ体育館 予備日 阿児アリーナ体育館
3. 使用球 : 人工皮革4号検定球カテーボール(モルテン)

4. 責任者

総務	競技	審判	会場	会長	養護	理事	専門部長
内山 浜島中	山本 東海中	田畑 大王中	曾我 文岡中	松井 浜島中	剣山 浜島中	岡部 磯部中	内山 浜島中

5. ルール : 2020年度(財)日本バレーボール協会制定の6人制規則に則る。

6. 競技方法
- 予選を4チームの2リーグに分けて、1セットマッチのリーグ戦で行う。各リーグの1位のチーム同士で、決勝戦を3セットマッチで行う。
 - 予選リーグの順位決定は、「①勝敗→②直接対決の結果→③総得点」とする。
 - 予選リーグは、3年生が出場できなかった試合はオープン参加とし、その場合の試合結果は「0-25」とする。決勝戦は、3年生が1度でも出場すれば試合成立とする。ただし、出場できなかった場合は「1set0-25、2set0-25」で敗退とする。
 - 予選リーグは、各コート追い込み方式で行う。試合間の練習は、5分間とする。(連続しても)
 - 試合前の練習は、「ヒットあり」の練習ができる。
 - ベンチ入りは、監督、コーチ各1名、マネージャー1名、選手12名以内を原則とする。やむを得ず1年生が入る場合は、選手8名以下とする。
 - 監督、コーチは当該学校の教職員とする。但し、学校長が認めた外部コーチ(継続的に指導にあたり、教育的配慮のできる社会人)のベンチ入りを認める。その際申請書を提出。
 - マネージャーは当該学校の生徒とする。
 - 監督、コーチ、マネージャー、主将は規定のマークを所定の位置に付ける。
 - 監督、コーチは、できる限り服装を統一すること。
 - 試合中に指示の声が出せるのは監督のみとし、出場している選手以外(ベンチの選手・コーチを含む)は、声を出しての指示や応援は行わず、拍手での応援をする。
 - コートワイピングが必要なときは、ベンチ入りの選手で行う。(タイムアウト時、セット間)
 - 審判もマスクを着用し、吹笛は行わない。試合の進行は、電子ホイッスルで行う。
 - 決勝戦以外は、記録を行わない。
 - 試合の開始時と終了時はエンドライン上に並び、ホイッスルで相手チームと審判に礼をしてベンチに戻る。
 - どちらかのチームが13点になったときと、30-30になったときに30秒間のウオータータイムアウトを取る。
 - 開閉会式においては、選手は上下ユニフォームで、マネージャーは体操服で整列する。
 - 開会式で、選手宣誓は行うが、優勝旗の返還は行わない。
 - 昼食休憩は予選リーグ第4試合終了の遅い方から一時間程度とする。

7. 組み合わせ 別紙

8. その他
- 急病やケガが発生した場合には、救護担当者が応急処置を施すが、その後は顧問や引率者で速やかに医療機関へ移送する。
 - 熱中症対策は、各チームで行う。
 - コロナウィルス感染予防対策のため、手洗い・手消毒・マスクの着用などを徹底する。
 - 貴重品や荷物は各チームで責任を持って管理する。ゴミは、各チームで責任を持って持ち帰る。
 - 天候状況での大会中止、延期は中体連本部で判断。
(濃霧による定期船欠航の場合・・・別紙)
 - 優勝・準優勝・第三位(表彰必要枚数4枚)
 - 優秀選手は3年生を中心に選考する。原則、優勝チームから4名、準優勝チームから3名、第三位チームから各1名、他1名の計10名を基本とし、他の模範となる選手を選出する。

鳥羽市定期船運航状況による順延、延期、時間調整の判断について

バレーボール競技

鳥羽志摩専門部長 内山 秀紀

天候により、鳥羽市定期船答志、桃取、菅島、神島航路が霧のために運休や朝のみの一時運休の場合は、下記のようにします。

定期船該当チームは鳥羽東中のみです。桃取から3名登校しています。

以下の通り判断しますので確認をお願いします。

大会本部により6：00～6：30の間での判断とします。

6：30まで待ってもらってから各校理事への連絡となります。

場合によっては、専門部の判断により7：00まで各校待機していただく場合があります。

☆ 大会

7：00までに解除された場合・・・運行の状況により試合時間を調整。
間に合えば予定時刻に試合開始。

7：00までに解除されなかった場合・・・大会延期

順延・延期については、大会本部で判断をし、各中学校理事に連絡します。